

令和8年度「博物館実習」について

令和8年度の博物館実習を下記の通り行います。

1 実施期間

令和8年8月26日(水)、27日(木)、28日(金)、29日(土)、31日(月) 計5日

2 対象者

大学において学芸員養成課程を履修している学生

3 定員

約5名

※1大学あたりの受入人数は原則1名まで。(愛知県立大学については、当館と連携協定を締結しているため、2名)

※応募多数の場合は選考となります

4 内容(予定)

施設見学／陶磁取扱い実習／資料調査実習／資料・収蔵庫管理実習／企画展示・教育普及事業案の作成演習(立案と発表)／特別展の教育普及事業実施実習／広報宣伝実習 など

5 受講料

3,000円(展示観覧料実費)

300円(愛陶コレクション展の大学生観覧料)×2日

1,200円(特別展の大学生観覧料)×2日

観覧料は実習各日に徴収します。陶磁美術館と「大学等パートナーシップ」を締結している大学の学生は、学生証の提示により愛陶コレクション展の観覧が可能です。

6 募集期間・申込方法

令和8年4月7日(火)から5月8日(金)まで。 ※当日消印有効

申し込みは所属大学を通じて行い、書類は愛知県陶磁美術館へ郵送してください。

7 提出物

・受け入れ依頼文書

・レポート「愛知県陶磁美術館で実習を希望する理由」(1,200字程度)

申込者は、レポートを、所属大学を通じて陶磁美術館へ提出してください。所属大学は陶磁美術館へ実習受入依頼文書を送付する際に、申込者のレポートを添付してください。

8 選考

提出レポートにより選考を行い、結果については 5 月中旬に、所属大学を通じて通知します。(実習館に対して実習生の成績評価を希望する大学においては、本レポートも評価の対象となります。)

9 その他

- ・申込者の専攻分野によって受講の制限はありません。
- ・本実習においては、陶磁美術館で実施可能な企画展示(及び教育普及事業)を各自が立案し、企画展示の開催要項(企画書)と展示室平面図(縮尺:1/100)を作成して発表します。大学・学芸員課程の博物館展示論や博物館実習・学内実習等の学習活動を通して、企画展示の開催要項や展示室平面図の事例について理解していることが望ましいです。

10 問合せ先

愛知県陶磁美術館 学芸課 博物館実習担当(鮫島)
〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町 234 番地
TEL 0561-84-7474
FAX 0561-84-4932